

- 同期会・クラス会を増やそう！
- 総会のマンネリ化を打破しよう！
- 女性中心の企画をしよう！
- こんな時代だからこそアナログにこだわりたい！

同窓会活動の4つの活性化策

第2号

同窓会の

チカラ



まず同期会・クラス会を 増やそう！

学年単位の同窓会が、頻繁に開催されている同窓会は、全体としても活発です。開催の問題点は、①やり方が分からない ②手間がかかる ③経費がかかるなどがあります。そこで、活発に同期会、クラス会が行われている同窓会の具体的なやり方を紹介いたします。

①同窓会本部が強制的に同期会の開催を設定し、実施させる。

卒業後10年、20年、成人式、還暦を迎える学年などには、必ず世話人を見つけて出し開催させる。

※乱暴に聞こえるかもしれませんが、多くの会員が同期会やクラス会があればぜひ参加したいと思っております。要はきつかけが必要だけで、参加すれば楽しいのは間違いありません。一度開催すれば、その後は自主的な開催につながっていくケースが多い様です。

②同窓会本部が、最低限準備しないといけない学年の最新の名簿(データベース)と宛名シールを無償で提供する。

慣れない学年のために同窓会開催マニュアルと一緒に渡すとなおベストです。

※シンプルに考えれば、会場を決めて出欠確認を含めた案内状を発送

し、参加人数に応じた料理で予算のバランスをとれば開催することが出来ます。学年や個人では把握しきれない最低限のツールを提供してあげましょう。

③補助金制度を設ける。

一学年の金額設定として多いのが3万円〜5万円、条件としては領収書等、細かなことは言わず、開催時の写真と感想文を提出させるのが一般的です。

※初期にかかる費用は郵送費、印刷費、打ち合わせ代等少なくなく、世話人にとっては重荷となります。補助金制度があるとその面で動きやすくなるでしょう。

同窓会本部が支援することで同期会が活発に行われます。また、その模様を写真や文章で会報に掲載することにより同窓会活性化の相乗効果となるでしょう。



総会のマンネリ化を 打破しよう！

「ある伝統校の試み」

通常、同窓会の「総会」というと、まずは、一通りのご挨拶の後に事業報告や決算報告の発表と続くわけですが、ここで紹介する同窓会の「総会」は、非常にユニークな始まり方でした。

開始早々、現役の「ダンス部」総勢50名ほどの女子生徒(実際には共学校ですが…)による「元気なダンス」で始まったのです。

開始早々からのいきなりのパフォーマンスというだけでも驚きですが、非常に新鮮だったのは、一般的な「総会」がそうであるように、ある程度「落ち着いた」「年配の方にも配慮した」といったものに一切臆しないパワーがあったことです。もちろん、曲目はほぼ全て最近流行の「ヒップ・ホップ系」で、おおよそ、30分程度のステージでした。初めのころは、出席者も少し恥ずかしそうな様子でしたが、彼女たちの真剣で若さ溢れるダンスが続くうちに手拍子も加わり、最後は、大きな拍手と、出席者全員の笑顔に包まれながら終了しました。

もちろんその後は、「総会」の式

次第をこなしていったわけですが、それまでの「元気をもらった」「余韻のせいか、非常にスムーズで明るさに満ちた議事進行に、ある種の感動がありました。出席者の方々も、同じ気持ちだったと思います。

また、「総会」開始より司会を務めたのが地元FM局のアナウンサーだったこともあり、その後の「懇親会」もうまく盛り上げながらの進行でした。後日、地元のラジオで総会の模様を紹介し、卒業生が耳にすることで、次回の宣伝にもなり、相乗効果が期待出来ます。

この様なアイデアは、ややもすると堅苦しくなりがちで敬遠される「総会」のイメージチェンジとして企画されたものと思えます。若い卒業生へのアピールになるだけでなく、母校の生徒達へ発表の場を提供すること、また、ある種の社会貢献を経験させる機会を、同窓会みずから作り出すのも「使命」かもしれません。





女性中心の企画をしよう！

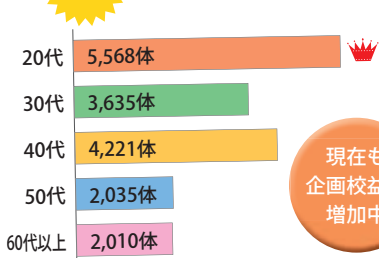
同窓会企画の
母校制服オリジナルリカちゃん続々登場!!
名門校ほど進取の精神で取り組み



橘高校 リカちゃん 安積黎明高校 リカちゃん 福岡中央高校 リカちゃん 宮崎大宮高校 リカちゃん 加治木高校 リカちゃん 甲南高校 リカちゃん

※各々実物体長22cm (夏冬着せ替えあり)

年別別 製作体数(総数17,658体)



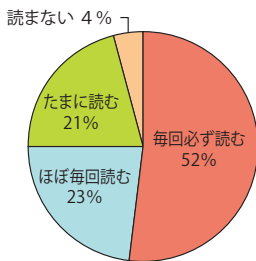
現在も
企画校益々
増加中

前号で少し紹介いたしましたが、母校の制服をリカちゃん人形に着せるという企画が大反響を呼んでいます。特に女性会員の制服に対する想いは男性会員には想像出来ないほど強いものがあるようです。ややもすれば同窓会の事業や企画といったものは年配の男性中心にかたよりがちですが、伝統を重んじる名門校ほど進取の精神に富んだバランスの良い活動をされているようです。もし若い世代の同窓会離れを心配されているのであれば、これぐらいの思い切った企画もやってみる価値は大いにありそうです。



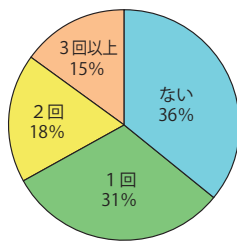
こんな時代だからこそ
アナログに
こだわりたい！

同窓会から届いた会報を
読んでいますか？



サンプル数 不特定10校より約5,000名の回答集計

同窓会ホームページへ
何回アクセスした事がありますか？



世の中ネットの浸透・デジタル化が進み、ペーパーベースの会報のようなアナログ的なものは、ホームページにとって変わり、書籍型名簿もセキュリティが完備されればCD版名簿にとって変わるという風潮がありますが、果たしてそうでしょうか？

上記のアンケート結果で一目瞭然ですが、広報活動として最も有効なのは、一見アナログな会報を一人一人へ送付するという地道な活動だといえます。ただし、ホームページもメールで会員の意見を聞いたり、掲示板で盛り上げられるメリットもあり、2本立てが望ましいところでしょう。

また、似たようなことで最近書籍型の名簿からCD版の同窓会名簿に変えて作成した同窓会があります。しかし、販売数が書籍版の4分の1以下になってしまいました。一見便利そうに見えるCD版名簿ですが、元来の書籍型名簿を購入していた会員の価値観に合わなかったということでしょう。

以上のことから同窓会活性化のキーワードはアナログということがいえるのではないのでしょうか。



同窓会の 財政の健全化 6つの方策

同窓会の運営、財政の健全化を図るための方策として、前号で新たな収入源の確保というテーマを挙げております。

6つの方策を考えてみました。

- 1 まず「入会金」「終身会費」の見直し（値上げ）を行う。
- 2 定期的に名簿を発行し同窓会収入を得る。
- 3 会報の購読料・発行協力金、広告掲載料を徴収する。
- 4 同窓会の公式ホームページにバナー広告を募集する。
- 5 同窓会主催のフリーマーケットやバザーで収益を上げる。
- 6 同窓会グッズの販売。

どれも実現するためには、大きなハードルがあると考えますが、手をこまねいては問題の解決に繋がりません。

名簿と日本人 日本人にとって絆の象徴



名簿が嫌悪されだして何年経つでしょうか。10年以上前の日本は名簿であふれていました。同窓会名簿をはじめ町内会名簿、自治会名簿、PTA名簿、社員名簿、各種サークル名簿、祭りの参加者名簿、数え上げればきりがありません。世界中でこれほど組織をつくる度に名簿をつくるのは日本人だけでしょう。つまり、住所・電話番号が入った名簿をつくり持ち合うことで、組織の一員としての自覚、仲間に対する信頼が生まれるわけです。その国民性を無視した名簿

排斥の風潮が生み出したものは、社会や組織の一員であるという自覚の欠如、個人主義がはびこる空虚な世の中ということ。世界一治安が良いと言われていたのは昔の名簿があふれていた時代のこと。つまり日本人にとって名簿は大切な絆の象徴だったのです。

残念ながら、今では同窓会名簿のみが、社会で堂々と発行される名簿となってしまう。日本の良き伝統を守るため同窓会が果たす役割は重くなるばかりです。

最近よくみかける プライバシーマークって何？

プライバシーマークは、(財)日本情報処理開発協会(経済産業省の外郭団体)が、個人情報保護の適正な取り扱いを行っている民間業者に、厳正な審査の上、その使用を許可し、2年毎の再審査により更新としています。

これは経済産業省の「個人情報保護ガイドライン(JISQ15001)」に準拠して、個人情報保護の適正な取り扱いを行っていることの証明といえます。

現在、官公庁や大手企業においても、データ管理等の委託業者選定の基準としてプライバシーマーク取得会社であることが重要視されており、個人情報を扱う以上、プライバシーマークは必須の条件であるといえます。

(プライバシーマーク付与業者 平成21年3月10日現在 10,101社)

(参考) <http://privacymark.jp/>

(株)サラトのプライバシーマーク



注目はカッコの中の数字です。2年毎の更新回数です。今年5回目の更新をしたので個人情報保護法が出来る以前の8年前から取得していたということです。

同窓会活動に役立つ資料や情報を提供いたします。

同窓会というのは社会の中ではなく、なり特殊な団体といえます。そのため、初めて役員や事務局をされた場合、何をすれば良いのか分からず、誰もがとらえず前任者と同じことをやろうということになり、会自体がマンネリ化のスパイラルに陥ってしまいます。もし同窓会同士で情報の共有化が出来れば、新たな企画・新事業の道しるべとなるのでは...その役目をサラトが出来ればというのが、この同窓会情報誌「同窓会のカラ」の主旨です。

またサラトには同窓会と共に歩んだ36年のお取引の蓄積があります。現在、毎年全国300校以上の会報を発送し、記念事業の趣意書も100校以上発送しております。また、名簿に関しては、年間180校発行しております。つまり、それだけの情報ノウハウがサラトに蓄積しているわけです。どんなご相談でもご連絡下さる提供いたします。

発行・編集

株式会社サラト
本社 〒670-0948
兵庫県姫路市北条宮の町172
東京支社 〒101-0021
東京都千代田区外神田5-1-13
JRR外神田ビル60F
TEL: 0120-1138-1000
FAX: 0120-1917-523
E-mail: eigyos@salat.co.jp

発行日 平成21年5月1日